



田中幸太郎県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

整理券配布で混雑緩和へ

運転免許センター 新型コロナウイルス影響で大混雑

9月定例県議会一般質問



登壇し一般質問を行う田中幸太郎県議

市川市選出の田中幸太郎県議は、9月定例県議会で一般質問に臨み、新型コロナウイルス感染症の影響で混雑を極めた運転免許センターや、多忙な教職員の負担軽減策として期待される教科担任制の導入について県執行部に質問しました。田中県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

田中議員 幕張にある千葉運転免許センターへ免許更新に訪れた友人からラインで画像が送られてきた。免許更新に訪れた県民が炎天下、長時間、外で並び長蛇の列が出来ている写真だった。

更新業務が4月16日から7月1日までの約2カ月半の間、中断となったことや運転免許証の有効期限の延長措置を受けた方々も重なり、混雑が増えたと推察するが、これか

らもしばらくはソーシャルディスタンスを確保した業務運営が求められることになると思われる。そこだろうか。コロナ禍を踏まえた運転免許センターの現状認識はどうか。

警察本部長 県内の運転免許保有者数は、令和元年末現在、約404万人であり、令和元年中は約83万人の方が運転免許の更新手続を行いました。更新者数の施設別内訳は、千葉県運転免許センターが約49万人、流山運転免許センターが約18万人、警察署等が約17万人となり、約8割の方が運転免許センターにおいて更新手続を行っております。このように、従来から運

before



▲ 免許更新に訪れた県民が炎天下のなか長蛇の列

after



▲ 整理券の配布で屋外での列が解消

利便性の高い運営を

田中議員 県民利便性の高い運転免許センターの運営に向け、今後どのように取り組むのか。

警察本部長 県警では新型コロナウイルス感染症の影響に伴うこれらの現状を改善するため、整理誘導員の増強、屋外でお待ちいただく方のための大型テントの設置、県警ツイッターによる運転免許センターの混雑状況の情報発信などを行ってきました。また、8月17日からは整理券の配布を開始。これにより、屋外で列を作ってお待たいただくといった状況は、ほぼ解消されたところであります。

一方、利用者から「館内が混雑している」といったご意見が寄せられていることも踏まえ、今後も、他県状況なども参考にしながら、更なる県民の利便性向上に努めてまいります。と考えております。



運転免許センター長と対応策を協議する幸太郎県議



オンライン市民相談

県政や市川市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

田中幸太郎事務所

〒272-0121 市川市末広1-10-4
TEL 047-701-5525
FAX 047-702-5454

小学校教科担任制 社会人経験者の教員採用に県教委前向き

採用に県教委前向き

田中議員 このコロナ禍において例年以上に多忙化している現状と今後の教員の多忙を解消する策として、教科担任制の導入が挙げられている。

今後、担任制の導入や専科教員が拡充されることで、新学習指導要領に含まれる小学校での外国語教育の充実化やプログラミング教育の必修化にも対応し、学校教育活動を充実させることが可能になる。また、教員は自身の専門教科の授業に専念でき、授業準備の効率化やコマ数の軽減によって、教師の



議場の自席で再質問する幸太郎県議

負担軽減も期待されている。

そこだろうか、小学校において教科担任制の導入や専科教員の拡充は必要と考えるが進捗はどうか。また、人員の確保にあたっての課題はどうか。

教育長 小学校における教科担任制については、専科教員が授業を担当したり、学級担任同士が一部の授業を交換したりするなど、学校の規模や教員の専門性などに応じ、様々な形で工夫して行われています。

このうち専科教員について

では、本年度、国の小学校専科加配が昨年度の78人から104人増の182人へと拡充されており、主に英語、理科、音楽などを担当しています。

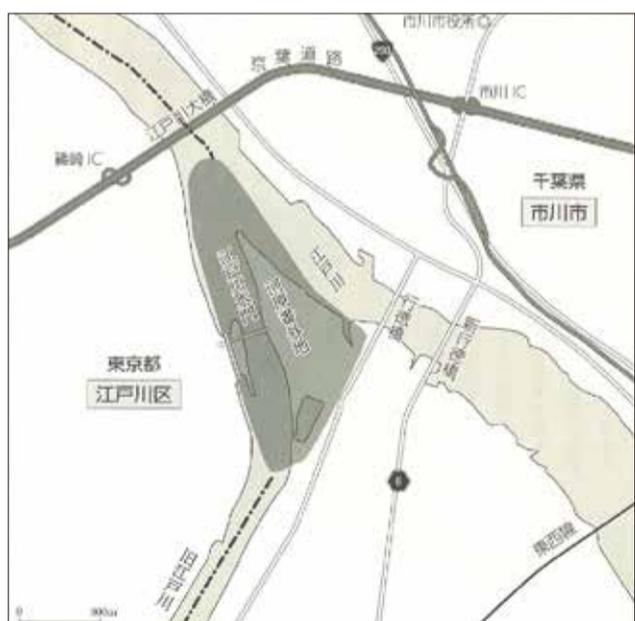
また、現在、国の中央教育審議会では、小学校高学年からの教科担任制のあり方や教職員の配置、教員免許状制度などについて検討を進めているところであり、県としても引き続き審議の動向を注目してまいります。

田中議員 教育 人員の確保と合わせて、教育環境の整備を要望する。

田中議員 多様な教育環境に向けて、社会人経験のある人材の確保について進捗はどうか。

教育長 県教育委員会では、豊かな社会性を備えた教員の確保のため、平成26年度から民間企業等を経験した方を対象とした特別

市川市と江戸川区の境界線未確定



境界線未確定の事典より(東京堂出版)

田中議員 明治28年、千葉県と東京府の境界と定められた江戸

川がその後、河岸が浸食され、あるところでは中州が形成されたりして法律で定められた境界の状況が大きく変わってしまったと伝えられてい

る。その結果、従来の境界が不明となり、今日に至っている。

そこだろうか、江戸川と旧江戸川の分岐点付近の境界線について、県はどのように考えているか。

知事 江戸川と旧江戸川の分岐点付近において、市川市と江戸川区の境界が未確定となっている地域があることは承知しています。

地方自治法においては、

田中議員 境界を決める手順について、まずは基礎自治体同士の協議によって始まること、確認できた。今後、境界が定められていないことで起きうる問題がないとは言いがたい。市から具体的な相談があれば助言等対応をお願いする。

今後、市から具体的な相談があれば、法令に基づく手続きについて助言を行う等、適切に対応してまいります。

選考を実施しており、今年度は9名増の46名が受験したところ。このほか、社会人経験を有している方が一般選考で受験する場合もあり、今年度実施の採用選考では、受験者数が15名増の425名となっております。

あわせて毎年社会人向けの説明会を開催するほか、県教育委員会のホームページやPR動画において社会人経験のある教員の声を積極的に盛り込むなど、引き続き人間性・社会性のある多様な人材の確保に努めてまいります。

田中議員 これからも、様々な仕事を経験した有益な人材を集められるよう要望する。

田中議員 コロナ禍において、県産農林水産物の販売促進にどのような取り組みを行っているのか。

知事 新型コロナウイルス感染症が流行する中において、県産農林水産物の販売促進を図っていくためには、市場流通を通じた量販店や小売店などの販路を維持しながら、消費者ニーズの変化に合わせて、密を避ける「新しい生活様式」に対応した販路の開拓を進めていくことが重要です。

このため、県では、5月に

販売対策に取り組み協議会を設置し、産地と連携してインターネット販売を行うほか、直売所におけるドライブスルー販売などを支援することとしています。

また、ホームページや県民だより等により、通信販売やテイクアウトなどに取組む生産者や飲食店等の情報を発信するとともに、直売所や通信販売の利用者にプレゼントが当たるフェアを開催するなど、より多くの方に県産農林水産物を購入していただけるよう取り組んでいます。

「コロナ禍の県産農林水産物販売 ネット販売で消費拡大へ」

目標達成に向け 柔軟な指標で取り組むよう要望する。

教えて千葉の恵み ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/pbmgm/>